

2019年度 変額年金保険(特別勘定)決算のお知らせ



- 当資料は、特別勘定の運用状況等を報告するための資料であり、生命保険契約の募集または特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- この商品は、特別勘定の運用実績に基づいて死亡保険金額、積立金額、解約返戻金額等が日々変動(増減)する個人変額年金保険(生命保険)です。
- 当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

お電話でのお問い合わせ先

●金融機関を通じてご加入のお客さま

ジブラルタ生命コールセンター **0120-59-2269** ジブ ロック **通話料無料**

受付時間 平日 9:00～18:00 / 土曜 9:00～17:00 (日・祝・12/31～1/3を除く)

2020年7月作成

ご契約者のみなさまへ

弊社保険につきまして、日頃よりご愛顧、ご継続をいただき誠にありがとうございます。
さて、2019年度の決算を終えましたので、特別勘定についての決算概要をご報告申し上げます。

1. 市場動向(2019年4月1日～2020年3月31日)

【市場動向】

2019年度の相場は、米中間の通商問題を背景に不安定な動きをしつつも、年明けまでは堅調に推移しましたが、第4四半期に発生した新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって、景気先行き見通しが悪化したことから、株式をはじめとするリスク資産の価格は大幅に下落しました。

国内株式市場は、米中間の通商問題の悪化懸念から下落する場面もありましたが、年末にかけて米中間協議の進展期待などを背景にゆるやかな上昇基調となりました。しかし、第4四半期においては新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けてリスク資産からの逃避行動が強まり、大幅に下落しました。国内債券は、年度前半は米中間の通商問題の激化懸念などを背景に利回りは低下基調で推移していましたが、その後は日銀による追加緩和観測の後退で上昇に転じました。第4四半期においては、新型コロナウイルスの感染拡大により利回りは一時的に低下しましたが、国債増発懸念から利回りは急上昇しました。

米国株式市場は、米中間の通商問題を背景に不安定な推移を続けていましたが、米国連邦準備理事会（FRB）が利下げを実施したことなどが好感され、秋口以降は上昇基調となりました。その後、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けてリスク資産からの逃避行動が強まり、大幅に下落しました。米国債券は、年度前半は米中間の通商問題の激化懸念やFRBによる利下げ観測などを背景に利回りは低下基調で推移しましたが、その後は堅調なマクロ経済環境から安定的に推移しました。しかし、第4四半期には新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による景気先行き見通しの悪化を受けてFRBが大幅利下げを実施したため、利回りは急低下しました。

【主な市場の動向】

	日経平均株価(円)	10年国債利回り(日本)	NYダウ平均株価(US\$)	10年国債利回り(米国)	ドル円相場	ユーロ円相場
2019年3月末	21,205.81	-0.095%	25,928.68	2.41%	110.99	124.56
2020年3月末	18,917.01	0.005%	21,917.16	0.67%	108.83	119.55
変化率(債券利回りは変化幅)	-10.8%	0.10%上昇	-15.5%	1.74%低下	-1.9%	-4.0%

2. 保有契約高

区分	件数	金額(万円)
変額個人年金保険Ⅰ型	143	51,197

3. ユニットバリューと運用利回りの推移

	ワールドバランス		BRICS株式		チャイナ株式		海外高利回り債券	
	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り
2019年 3 月末	219.6158		135.2926		100.0000		100.0000	
2019年 4 月末	220.2756	0.30%	137.7117	1.79%	100.0000	—	100.0000	—
2019年 5 月末	212.4890	-3.25%	132.0775	-2.38%	100.0000	—	100.0000	—
2019年 6 月末	220.6036	0.45%	139.9674	3.46%	100.0000	—	100.0000	—
2019年 7 月末	220.9977	0.63%	139.2049	2.89%	100.0000	—	100.0000	—
2019年 8 月末	216.6779	-1.34%	129.1544	-4.54%	100.0000	—	100.0000	—
2019年 9 月末	222.6371	1.38%	134.2538	-0.77%	100.0000	—	100.0000	—
2019年10月末	226.6140	3.19%	140.5038	3.85%	100.0000	—	100.0000	—
2019年11月末	230.7029	5.05%	142.7826	5.54%	100.0000	—	100.0000	—
2019年12月末	230.7382	5.06%	151.0910	11.68%	100.0000	—	100.0000	—
2020年 1 月末	231.0553	5.21%	143.5609	6.11%	100.0000	—	100.0000	—
2020年 2 月末	221.7091	0.95%	131.6392	-2.70%	100.0000	—	100.0000	—
2020年 3 月末	207.7951	-5.38%	101.3143	-25.11%	100.0000	—	100.0000	—

	エマージング債券		海外REIT		マネープール2	
	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り
2019年 3 月末	200.1632		274.1492		100.0000	
2019年 4 月末	198.6877	-0.74%	273.7691	-0.14%	100.0000	—
2019年 5 月末	195.7124	-2.22%	263.4961	-3.89%	100.0000	—
2019年 6 月末	204.4408	2.14%	267.8584	-2.29%	100.0000	—
2019年 7 月末	208.6701	4.25%	271.2941	-1.04%	100.0000	—
2019年 8 月末	197.7437	-1.21%	269.9184	-1.54%	100.0000	—
2019年 9 月末	201.8381	0.84%	281.7195	2.76%	100.0000	—
2019年10月末	202.0445	0.94%	287.4625	4.86%	100.0000	—
2019年11月末	205.7502	2.79%	288.4455	5.21%	100.0000	—
2019年12月末	207.4719	3.65%	282.9853	3.22%	100.0000	—
2020年 1 月末	212.9312	6.38%	287.1450	4.74%	100.0000	—
2020年 2 月末	209.3763	4.60%	263.5886	-3.85%	100.0000	—
2020年 3 月末	189.7930	-5.18%	205.2362	-25.14%	100.0000	—

(注) ユニットバリューとは、会社としての運用開始時を100として持分1口あたりの価値を意味します。
運用利回りはユニットバリューの2019年3月末からの伸び率を記載しております。

4. 資産の内訳

(2020年3月末)								
区分	ワールドバランス		BRICS株式		チャイナ株式		海外高利回り債券	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
現預金・コールローン	165	3.1	892	6.1	—	—	—	—
その他の証券	5,211	96.9	12,371	83.8	—	—	—	—
その他	—	—	1,492	10.1	—	—	—	—
合計	5,377	100.0	14,756	100.0	—	—	—	—

区分	エマージング債券		海外REIT		マネープール2	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
現預金・コールローン	127	2.9	410	6.3	—	—
その他の証券	3,895	89.3	6,100	92.9	—	—
その他	337	7.7	55	0.9	—	—
合計	4,360	100.0	6,566	100.0	—	—

5. 運用収支状況(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：千円)				
項目	ワールドバランス	BRICS株式	チャイナ株式	海外高利回り債券
	金 額	金 額	金 額	金 額
利息配当金等収入	639	6,337	—	—
有価証券評価益	1,369	—	—	—
その他の収益	—	—	—	—
有価証券評価損	2,218	9,891	—	—
その他の費用	—	213	—	—
収 支 差 計	▲208	▲3,767	—	—

項目	エマージング債券	海外REIT	マネープール2
	金 額	金 額	金 額
利息配当金等収入	0	1,880	—
有価証券評価益	1,727	—	—
その他の収益	—	—	—
有価証券評価損	1,948	3,867	—
その他の費用	—	—	—
収 支 差 計	▲219	▲1,987	—

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）ワールドバランス

■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「ワールド・インデックス・ファンドVAバランス型（適格機関投資家専用）」（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

■運用内容

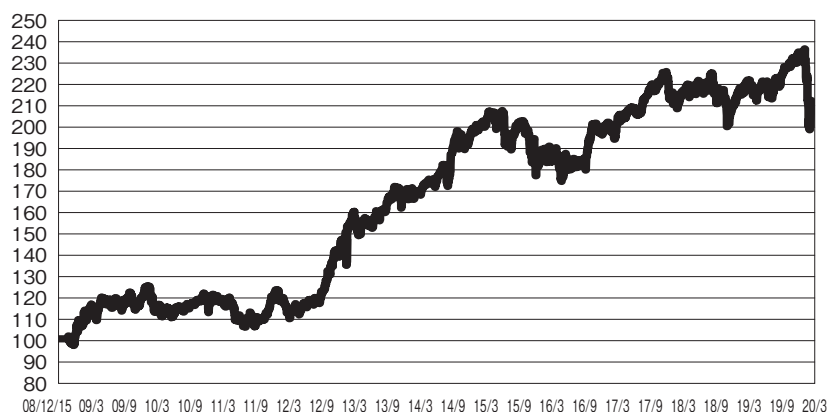
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は96.9%です。

当年度末のユニットバリューは207.7951となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+107.80%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2019年3月末	219.6158	
2019年4月末	220.2756	+0.30%
2019年5月末	212.4890	-3.25%
2019年6月末	220.6036	+0.45%
2019年7月末	220.9977	+0.63%
2019年8月末	216.6779	-1.34%
2019年9月末	222.6371	+1.38%
2019年10月末	226.6140	+3.19%
2019年11月末	230.7029	+5.05%
2019年12月末	230.7382	+5.06%
2020年1月末	231.0553	+5.21%
2020年2月末	221.7091	+0.95%
2020年3月末	207.7951	-5.38%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2019年3月末からの伸び率を記載しております。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
ワールド・インデックス・ファンドVAバランス型（適格機関投資家専用）	投資信託	5,211

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）BRICS株式

■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「GIM・BRICS5・ファンドVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社）に投資することにより行います。

■運用内容

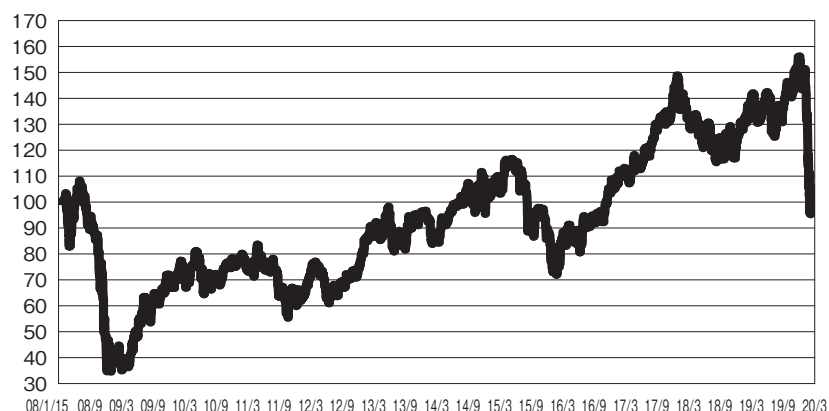
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は93.3%です。

当年度末のユニットバリューは101.3143となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+1.31%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年1月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2019年3月末	135.2926	
2019年4月末	137.7117	+1.79%
2019年5月末	132.0775	-2.38%
2019年6月末	139.9674	+3.46%
2019年7月末	139.2049	+2.89%
2019年8月末	129.1544	-4.54%
2019年9月末	134.2538	-0.77%
2019年10月末	140.5038	+3.85%
2019年11月末	142.7826	+5.54%
2019年12月末	151.0910	+11.68%
2020年1月末	143.5609	+6.11%
2020年2月末	131.6392	-2.70%
2020年3月末	101.3143	-25.11%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2019年3月末からの伸び率を記載しております。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
GIM・BRICS5・ファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	12,371

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）チャイナ株式

■運用方針

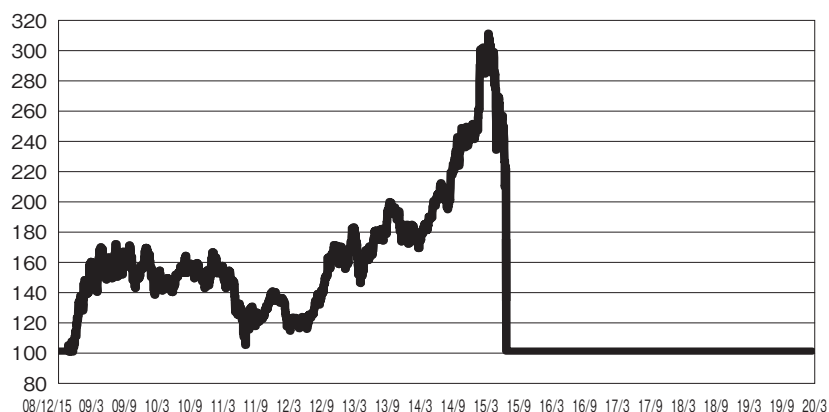
当特別勘定資産の運用は、主として「HSBCチャイナファンドVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：HSBC投信株式会社）に投資することにより行います。

■運用内容

当年度末の資産残高は0円です。

当年度末のユニットバリューは100.0000となっております。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2019年3月末	100.0000	
2019年4月末	100.0000	—
2019年5月末	100.0000	—
2019年6月末	100.0000	—
2019年7月末	100.0000	—
2019年8月末	100.0000	—
2019年9月末	100.0000	—
2019年10月末	100.0000	—
2019年11月末	100.0000	—
2019年12月末	100.0000	—
2020年1月末	100.0000	—
2020年2月末	100.0000	—
2020年3月末	100.0000	—

(注) 運用利回りはユニットバリューの2019年3月末からの伸び率を記載しております。2019年4月～2020年3月までの各月末時点での資産残高は0円であったため、その期間のユニットバリューは100となります。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
HSBCチャイナファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	0

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）海外高利回り債券

■運用方針

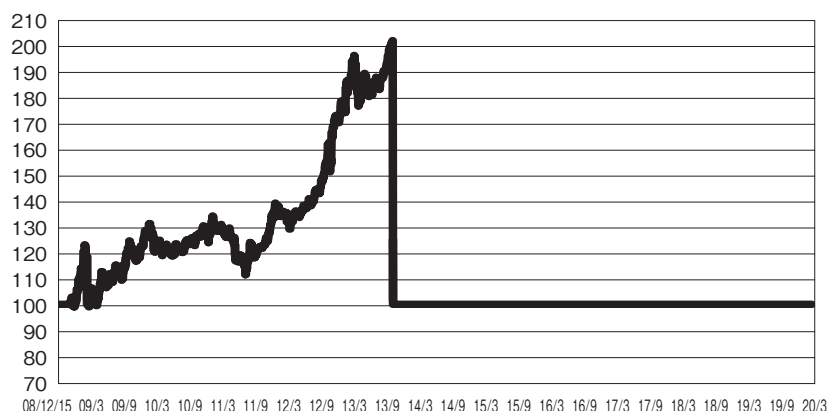
当特別勘定資産の運用は、主として「高利回り社債オープンVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

■運用内容

当年度末の資産残高は0円です。

当年度末のユニットバリューは100.0000となっております。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2019年3月末	100.0000	
2019年4月末	100.0000	—
2019年5月末	100.0000	—
2019年6月末	100.0000	—
2019年7月末	100.0000	—
2019年8月末	100.0000	—
2019年9月末	100.0000	—
2019年10月末	100.0000	—
2019年11月末	100.0000	—
2019年12月末	100.0000	—
2020年1月末	100.0000	—
2020年2月末	100.0000	—
2020年3月末	100.0000	—

(注) 運用利回りはユニットバリューの2019年3月末からの伸び率を記載しております。2019年4月～2020年3月までの各月末時点での資産残高は0円であったため、その期間のユニットバリューは100となります。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
高利回り社債オープンVA（適格機関投資家専用）	投資信託	0

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）エマージング債券

■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「ノムラ新興国債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

■運用内容

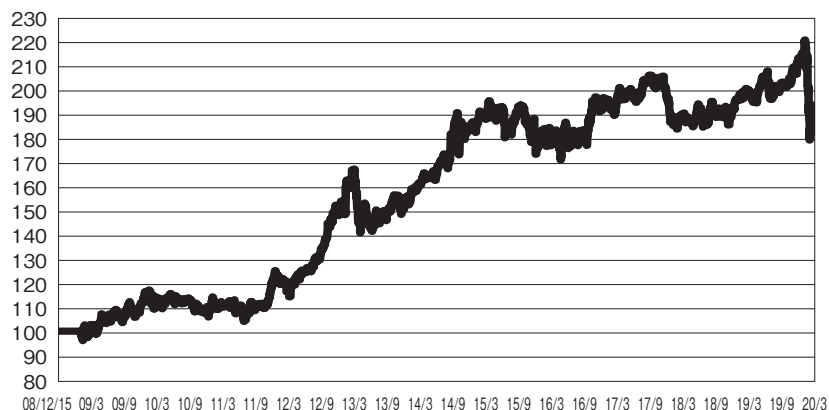
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は96.8%です。

当年度末のユニットバリューは189.7930となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+89.79%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2019年3月末	200.1632	
2019年4月末	198.6877	-0.74%
2019年5月末	195.7124	-2.22%
2019年6月末	204.4408	+2.14%
2019年7月末	208.6701	+4.25%
2019年8月末	197.7437	-1.21%
2019年9月末	201.8381	+0.84%
2019年10月末	202.0445	+0.94%
2019年11月末	205.7502	+2.79%
2019年12月末	207.4719	+3.65%
2020年1月末	212.9312	+6.38%
2020年2月末	209.3763	+4.60%
2020年3月末	189.7930	-5.18%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2019年3月末からの伸び率を記載しております。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
ノムラ新興国債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	3,895

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）海外REIT

■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「ノムラ海外REITインデックス・ファンドVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

■運用内容

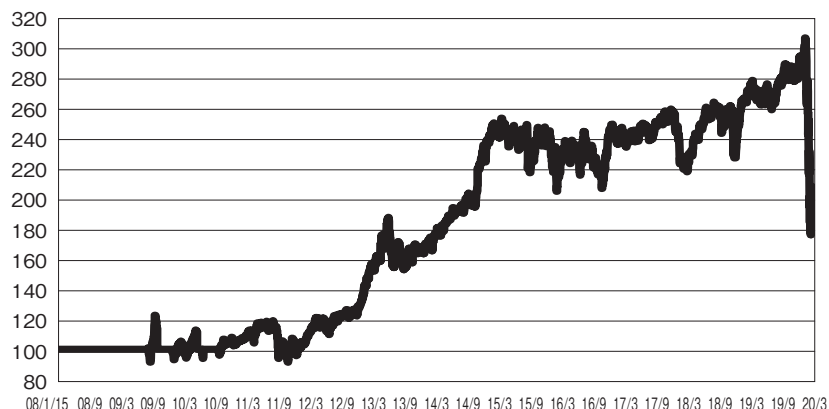
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は93.7%です。

当年度末のユニットバリューは205.2362となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+105.24%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年1月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2019年3月末	274.1492	
2019年4月末	273.7691	-0.14%
2019年5月末	263.4961	-3.89%
2019年6月末	267.8584	-2.29%
2019年7月末	271.2941	-1.04%
2019年8月末	269.9184	-1.54%
2019年9月末	281.7195	+2.76%
2019年10月末	287.4625	+4.86%
2019年11月末	288.4455	+5.21%
2019年12月末	282.9853	+3.22%
2020年1月末	287.1450	+4.74%
2020年2月末	263.5886	-3.85%
2020年3月末	205.2362	-25.14%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2019年3月末からの伸び率を記載しております。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
ノムラ海外REITインデックス・ファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	6,100

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）マネープール2

■運用方針

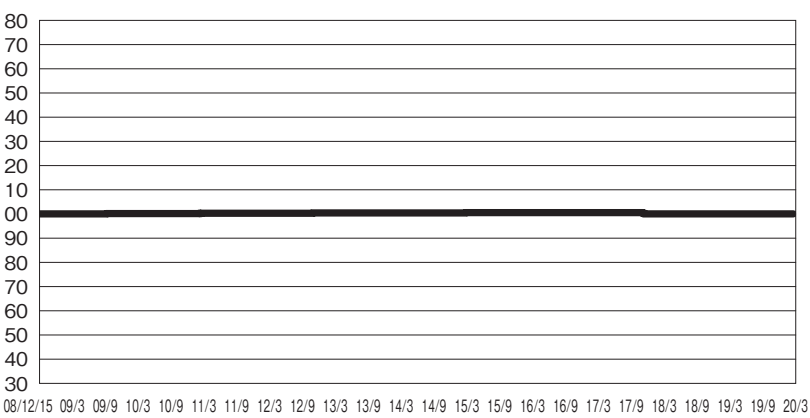
当特別勘定資産の運用は、主として「ノムラ・マネープール・ファンドVA(適格機関投資家専用)」
(運用会社:野村アセットマネジメント株式会社)に投資することにより行います。

■運用内容

当年度末の資産残高は0円です。
当年度末のユニットバリューは100.0000となっております。

設定日:2008年12月15日

■ユニットバリューの推移と運用利回り



	ユニットバリュー	運用利回り
2019年 3 月末	100.0000	
2019年 4 月末	100.0000	――
2019年 5 月末	100.0000	――
2019年 6 月末	100.0000	――
2019年 7 月末	100.0000	――
2019年 8 月末	100.0000	――
2019年 9 月末	100.0000	――
2019年10月末	100.0000	――
2019年11月末	100.0000	――
2019年12月末	100.0000	――
2020年 1 月末	100.0000	――
2020年 2 月末	100.0000	――
2020年 3 月末	100.0000	――

(注) 運用利回りはユニットバリューの2019年3月末からの伸び率を記載しております。2019年4月～2020年3月までの各月末時点での資産残高は0円であったため、その期間のユニットバリューは100となります。

(単位:千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
ノムラ・マネープール・ファンドVA(適格機関投資家専用)	投資信託	0

